

事業者名:海士町

生活体験施設等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井771(海の家)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

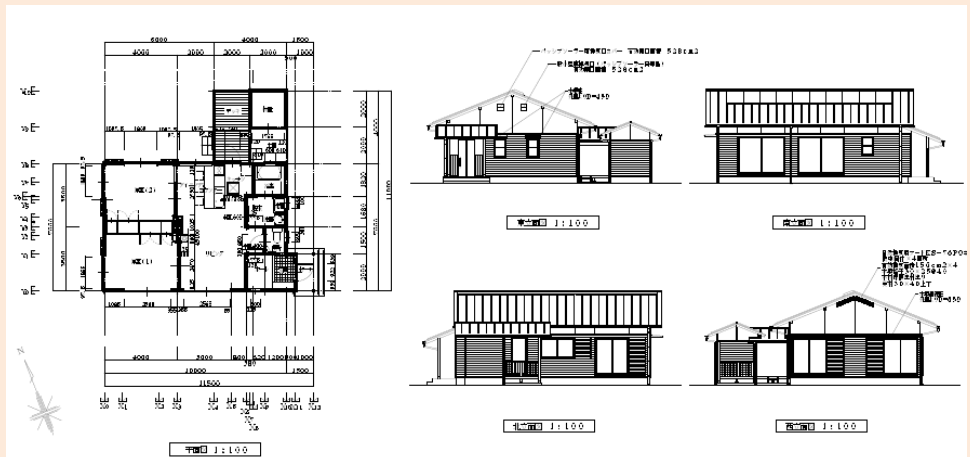
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,584万円(うち補助金2,363万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋耐摩フッ素樹脂鋼板葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度20kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松255×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①OMソーラーシステムによる自然エネルギーの利用
 - ・冬の日中は屋根の空気層で温められた空気を室内へ取り込む。
 - ・夏の夜は冷えた外気を室内へ取込み、室内の暖かい空気を室外へ放出。
- ②住宅性能表示評価における先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③地域の材と技術を活かすとともに景観への配慮
 - ・構造材や板材に県産材を使用。
 - ・地域の伝統的建物の船小屋をイメージしたトラスト構造。
 - ・周辺住宅に配慮した切妻屋根に杉板張り

<平成22年度の成果>

- ①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②生活体験者の主な声:
 - 窓を閉めるだけでも寒さを抑制できるがOMを使えばさらに効果がある。
 - 窓が海側に面してたくさんあり明るくて、非常に景色がよい。
 - 夏の日中はエアコン無しでは暑いですが、窓を閉めれば静かなので赤ちゃんはよく眠る。

事業者名:海士町

生活体験施設の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井272-5(里の家A棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

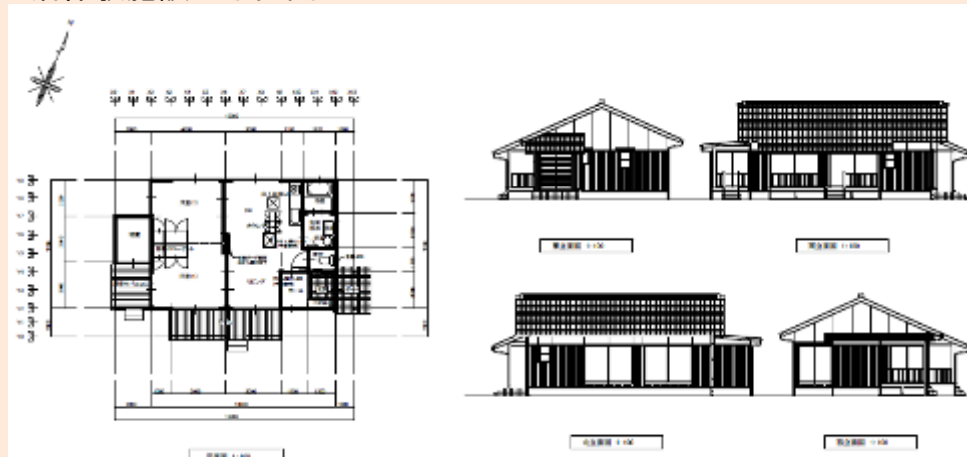
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,506万円(うち補助金2,293万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松256×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月

<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③アウトドアリビングの提供
 - ・住宅間にウッドデッキを設けるとともに室内の通風を配慮することで心地よい風の流れと、島の自然を楽しめる空間を提供する。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - ……遮音性がたかくて家の中が静かである。
 - ……ペアガラスのため窓を閉めれば冬場でも寒さが気にならない。
 - ……窓が大きくて明るいが既成品のカーテンでは短くて合わない。



事業者名:海士町

生活体験施設の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字福井272-5(里の家B棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

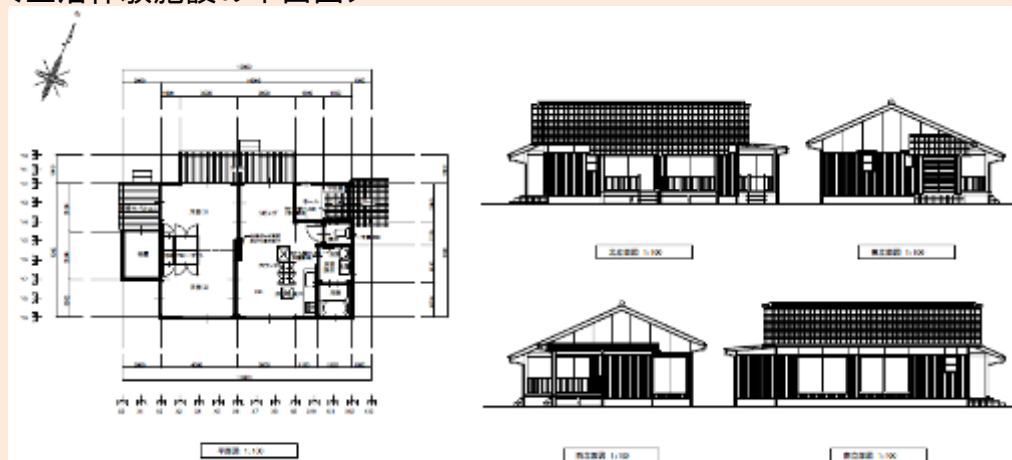
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,506万円(うち補助金2,293万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松256×225)
 - ・棟木(杉105×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・窓、玄関戸(複層ガラスA6)
 - ※真南:遮熱複層ガラス侵入率0.66未満
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③アウトドアリビングの提供
 - ・住宅間にウッドデッキを設けるとともに室内の通風を配慮することで心地よい風の流れと、島の自然を楽しめる空間を提供する。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月):2名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - ……窓を閉めれば防音性がかなり高い。
 - ……バリアフリーのおかげで夜暗くても安心して動ける。
 - ……窓が大きいので部屋が明るい。

事業者名:海士町

展示住宅等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字海士2905(山の家A棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

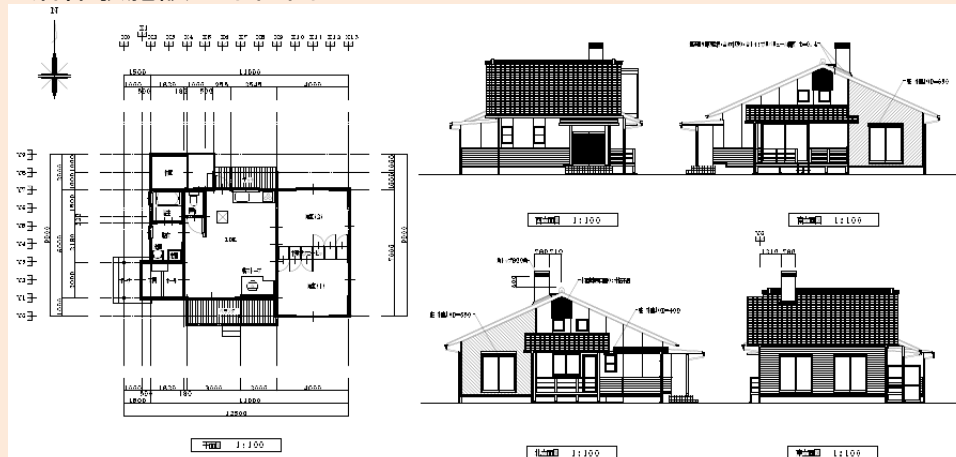
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,544万円(うち補助金2,328万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・耐震等級2
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(松240×210)
 - ・棟木(杉120×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③省エネルギー効果の取組と構造耐久性の維持管理向上
 - ・薪ストーブによる暖房と換気システム
 - ・構造材の室内露出により維持管理を容易にした

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 1名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 暖炉があってよい。薪は森組から間伐材をもらえるので手間がかからない。全ての住宅についていけば森林の需要が増えて山にとっても、町の経済にも良くなると思う。
 - 天井が高く窓を開ければ夏も涼しい。

事業者名:海士町

展示住宅等の建設地住所:島根県隠岐郡海士町大字海士2906(山の家B棟)

事業者連絡先:08514-2-1825(環境整備課)

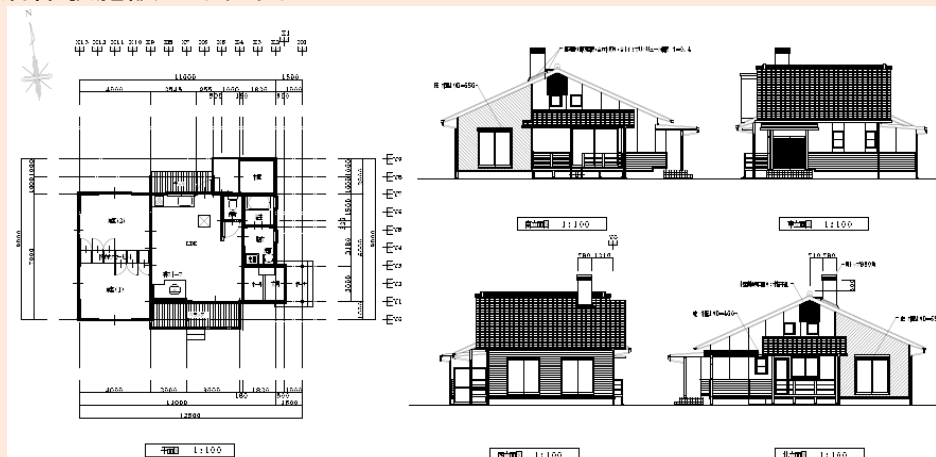
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,544万円(うち補助金2,328万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修

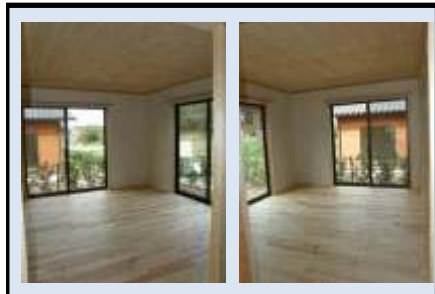


<生活体験施設の平面図>



<生活体験施設の仕様等>

- ①床面積:75.00㎡
- ②外観:木造平屋瓦葺
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
 - ・耐震等級2
 - ・地盤の許容応力度30kN/㎡
 - ・基礎:鉄筋コンクリート べた基礎
 - ・土台(檜120×120)、大引き(杉105×105)
 - ・柱(杉120×120)、梁(杉120×120)
 - ・棟木(杉120×120)、小屋束(杉105×105)
- ④断熱性能:熱貫流率4等級
 - ・屋根:住宅用グラスウール10kg品t200
 - ・大壁:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・床:住宅用グラスウール24kg品t100
 - ・防湿層、通気層、防風層の設置
 - ・繊維系断熱材の使用
- ⑤利用期間:平成22年4月～平成29年3月



<生活体験施設の特徴>

- ①スケルトンインフィルと間取りの可変性
 - ・入居者の多様性に対応し可動式家具を用いた間取り変更の自由化
- ②住宅性能表示による先導的取組
 - ・構造躯体等の劣化対策 等級3
 - ・耐震性 等級2
 - ・維持管理への配慮 等級3
 - ・省エネルギー対策 等級4
- ③省エネルギー効果の取組と構造耐久性の維持管理向上
 - ・薪ストーブによる暖房と換気システム
 - ・構造材の室内露出により維持管理を容易にした

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月):2名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
 - 暖炉があって素敵な家ですが火を使うのが怖くてあまり使っていません。
 - 窓を閉めると外の音がかなり遮断できるので赤ちゃんを寝かせるのによいです。
 - 機密性が高いそうなので、うちではムカデがでたことはなく安心です。